



*高齢者詐欺被害について

オレオレ詐欺・還付金等詐欺・架空請求詐欺・アポイントメント商法・催眠商法・霊感商法と、おじいちゃん、おばあちゃんが毎日詐欺被害に遭い、多額のお金をだまし取られています。被害に遭っても他人に言わないのが問題です。詐欺する人・団体は、心のすき間に入り込む手法を常に研究して、「不意をつく」「誠実な心を利用する」「弱い心を利用する（精神的圧迫、権威や肩書、集団や空気）」「信じやすい心を利用する（簡単なトリック、生々しい体験）」等が常套手段になっています。

我々は、詐欺被害に遭わない備えを日常からしておく必要が有ります。まず「きっと詐欺に会う」とものど心得る必要が有ります。次に「変だなあ」と思う情報・仕掛けには、君子危うきに近寄らず。また、不安定な心の状態を作らないためにストレスに強くなる訓練を行うとともに、周りにサポーター（人脈）を作ることが大切です。問題が起きれば必ず誰かに相談をしましょう。



*マイナンバー制度の知識について

皆様マイナンバー制度をご存知と思いますが、マイナンバーカードをお持ちの方は意外と少ないようです。この制度は、「行政の効率化」「利便性の向上」「公平・公正な社会の実現（脱税、不正受給）」を目的としています。活用される分野は、①社会保障②税金③災害対策の分野です。即ち社会保障、税、災害対策の法令で定めた手続のために、国や地方公共団体、勤務先、金融機関、年金・医療保険者などに提供。マイナンバーの提供を受けたものは、法令に定められた目的以外に利用できません。メリットとしては、違反者の発見、各種手続が便利になる、身分証になる等が挙げられます。デメリットとしては、プライバシーの侵害、情報漏洩、なりすまし被害等が考えられる。



この制度の個人番号は原則一生不変であり、カードの再発行は有料です。また個人番号を写す、コピーする、見せびらかす等は禁止です。

マイナンバーと戸籍情報の連携は、2023年頃が目途です。また健康保険証として使えるのが、2021年3月頃で、普通預金口座との連携の義務化は、2021年頃となっています。

お問合せは、マイナンバーコールセンター——0120-95-0178 まで！

*「男の居場所」の会役員会からのお知らせ

2019年10月20日（日）サポフェスが開催される事が決まり、今年も「男の居場所」の会として参加します。出し物は、飲食屋台を運営し、料理教室分科会が中心の企画で展開します。何を販売するか検討に入りました。会員全員で盛り上げたく、全員のご協力をお願いします。

サポフェスは、仲間同士のふれあい広場です。皆で盛り上げましょう！！

我々の「男の居場所」の会も16年目に入って、いろいろな会の問題点、要改善点が露見しています。役員会は、改善策の検討に力を入れて行きます。皆様のご意見を是非お聞きかせ下さい。

*「矢野タイガース 2019 の展望」(荻野 和雄氏投稿)

昨シーズン、まさかの最下位に沈んだ阪神。そんなチームの再建を託されたのは矢野燿大監督だ。2016年から2年間一軍でコーチを務め、昨年は二軍監督としてチームをファーム日本一に導いた。彼の戦い方は、戦力をうまく活用する。その最たる例が正捕手の梅野隆太郎である。ここまで完全に正捕手として固定し、攻守にわたる活躍を見せてその期待に込めている。先発候補として見られていたガルシアは開幕から調子が上がらないと見るとすぐに二軍での調整を決断。中軸として期待されていたマルテは逆に無理して開幕から起用せず、ファームでの状態を見極めてから昇格させている。非常にバランス感覚がとれている印象だ。また抜擢という意味で象徴となっているのが、近本光司と木浪聖也のルーキー2人だ。特に近本は完全にセンターのレギュラーをつかみ、リードオフマンとして欠かせない存在となっている。

一方不安要素はもちろん抱えている。まさに得点力不足だ。大山悠輔、近本の台頭はあるものの、糸井、福留ベテラン二人が故障や疲労で調子を落とした時に矢野監督がどのような決断をするのかというのは、非常に大きなポイントとなるだろう。現在の主力が調子を落とした夏場に中谷将大、高山俊などが台頭し、藤浪が鮮やかに復活してチームを優勝に導く。そんなシナリオを期待している阪神ファンはきっと多いことだろう。私もその一人です。



*佐々木会員の闘病記 (佐々木 武次氏投稿)

人間生きて行く上で、知った方が良い場合と、知らなかった方が良い場合があると思う。十数年間付き合っていた主治医が、採血のデーターより胃カメラ検診を勧められた、自覚症状は全くなく何故胃カメラかと疑問に思ったが、採血データーのCEA【代表的な腫瘍マーカー、大腸癌、肺癌等の癌で陽性】喫煙でも陽性になることがある、最初は喫煙ではないかと思っていたが、主治医の勧めで紹介状持参し、京都桂病院の消化器内科に行き胃カメラの検診を受けた。検診後ドクターより胃癌の画像を見せられ観念し、即検査入院を決意した。期間は12月中旬より2週間、五臓六腑を超ハイテク機器で精密検診をしました、その結果、胃癌による胃全摘手術前に心臓カテーテル検査を受けた結果、右冠動脈に閉塞の兆候が診られ、即カテーテル手術を受け血流が改善され、登坂時の息切れが無くなり、また心筋梗塞の早期発見でもあった。胃全摘出後の後遺症として食事は、少量を分食し咀嚼に時間を要する今日この頃です。そこで、一句 『氣新た病を越えて春惜しむ』



*お得情報

映画「万引き家族」の上映ご案内

第17回カンヌ国際映画祭最高賞受賞作品「万引き家族」が7月13日(土)京都府長岡京記念館にて、10:30と14:00の二回上映されます。シニア:前売り900円 見てない人は是非ご覧下さい。

*分科会紹介 グリーンクラブ

13年ほど前、JRの西側の側面は手入れが悪く草ぼうぼうでした、そこで我々で草刈り・花の植樹をしたのが始まりで、彼岸桜を植樹し、今は一番早く咲く桜に育ちました。その延長上にJR駅前の東口西口の清掃をし、長岡京市緑の協会に加入し、10周年記念表彰も受けました。今は、毎週木曜日に、清掃だけでなく駅近辺の花々に水やりもする市民に愛される団体になりました。